

市 勢



大垣市域

— 内 容 —

市の特色
市のあゆみ
市の域の変遷
人口その他

市の特色

大垣市は、日本列島のほぼ中央、濃尾平野の西北部に位置する岐阜県第2の都市で、大正7年4月1日に市制を施行し、西濃地域の産業、文化をリードする中心都市である。

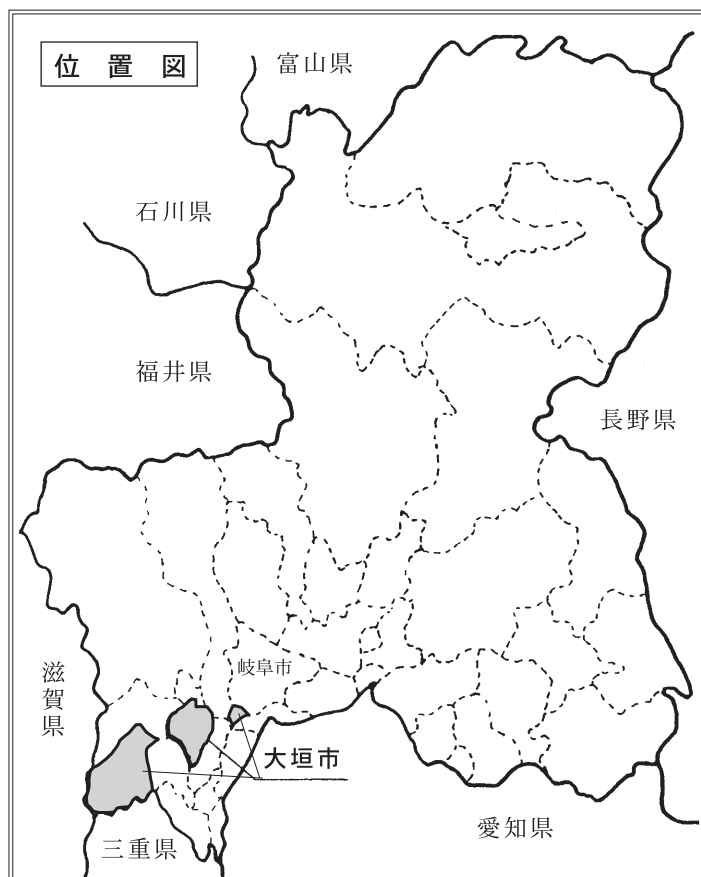
平成18年3月27日、上石津町及び墨俣町と合併し、新しい歴史の一步を踏み出した。上石津町の緑豊かな自然や里山、墨俣町の一夜城や犀川の桜堤など、たくさんの個性や魅力を生かしたまちづくりを進めている。

また、市内には、揖斐川・水門川など多くの一級河川が流れ、古来しばしば洪水の被害をもたらした。住民は、災害から集落や耕地を守るため、網の目のように堤防を築造した。これが世界的にも珍しい「輪中^{わづちゅう}」であり、今も大小80余の輪中が現存している。

本市は揖斐川水系の自噴帯にあり、古くから「水都」と呼ばれ、良質で豊富な地下水に恵まれ、市民生活はもとより工業用水として大正初期から繊維産業を中心に内陸工業都市として発展してきた。

近年、上石津町、墨俣町との合併など、本市を取り巻く社会経済情勢の変化に的確に対応するため、「飛躍」・「輝き」・「安心」の三つのキーワードのもと、将来都市像である「水と緑の文化・産業・情報・交流都市」の実現をめざすとともに、地域資源を生かしながら市民一人ひとりの能力や個性を発揮できる場を創出し、社会参加や地域貢献を通じて、自己実現や生きがいを実感できる「かがやきライフタウン構想」を推進している。

また、県のソフトピアジャパンや大垣市情報工房を核とする高度情報産業都市として発展を続けている。



〔市の面積〕	206.52 km ²
〔市の位置〕	東経 136° 36′ 北緯 35° 21′
〔主要駅〕	JR東海 東海道本線 大垣駅 養老鉄道 大垣駅 樽見鉄道 大垣駅
〔主要道路〕	名神高速自動車道路 (大垣インターチェンジ) 国道 21号 国道 258号 国道 365号 国道 417号

市のあゆみ

年 月	主 な で き ご と	
(1918) 大正	7. 4 市制施行（庁舎 現大垣郵便局敷地内）戸数5,463戸 人口32,225人	
	6 第1回市議会議員選挙（30名）	
	8. 4 養老鉄道全線開通	
	5 公設市場開設	
	8 国鉄美濃赤坂線開通	
	9. 4 大垣実科女学校設立	
	10. 3 大垣職業紹介所開設	
	4 安八農学校設立	
	11. 3 大垣郵便局舎落成（現大垣共立銀行本店敷地内）	
	12. 4 郡制廃止	
	市広報発行（毎月15日）	
	5 養老鉄道電化完成	
	13. 4 市立高等女学校設立	
	14. 3 都市計画指定都市となる	
	15. 4 県立第二工業学校開校	
昭和	9 市立幼稚園開園	
	10 養老華園開設	
	2. 3 郡役所廃止	
	3. 4 北杭瀬村の一部（木戸、南一色、笠木、笠縫、河間）を合併	
	(1928)	市制10周年記念式典挙行
	4. 10 第1回大垣商品祭開催	
	11 市立図書館新築落成（現保健センター敷地内）	
	5. 9 都市計画の道路網決定	
	8. 1 市立診療所開設（郭町）	
	9. 12 安八郡南杭瀬村を合併	
昭和	旧水門川上流護岸、古宮排水機設置工事	
	10. 1 浅西、鶉森排水機設置	
	6 安八郡多芸島村を合併	
	11 第1回治水謝恩祭	
	岐垣国道開通	
	11. 4 大垣城国宝指定	
	6 安八都安井村を合併	
	7 第1回水の祭り開催	
	大垣にはじめてネオン灯つく	
	(1937)	市制20周年記念式典挙行
12. 5		

年 月	主 な で き ご と
昭和12. 5	市庁舎新築移転（現在地）完成
13. 1	市立診療所を「大垣市ほか20か町村診療組合大垣病院」に改組
	7 豪雨のため市内の一部で床上浸水
	8 豪雨のため今福地内において水門川決壊
14. 3	青年学校義務制となる
	4 市警防団設置
15. 1	岐垣鉄道組合のバス運行許可
	2 不破郡宇留生村、静里村を合併
16. 1	大垣駅舎改築落成
	6 岐垣国道バス運行始まる
17. 3	大垣市国債債券消化協会設立
	4 市立女子商業開校
	7 県西濃地方事務所開設
19. 4	市立工業学校開校
	12 東海地方大地震、市内で倒壊家屋でる
20. 7	空襲により市街の大半を焼失、罹災戸数4,900戸、罹災人口30,000人、死者50人、傷者100余人を数える（市庁舎、図書館敷地内に仮事務所建設）
	8 戦災復興委員会設置
21. 5	市立高等女学校開校
	6 岐阜県大垣復興都市計画工業事務所設置
	10 天皇陛下市内の復興状況御視察
22. 4	戦後最初の市議会議員選挙（4月30日）
	荒川開拓団入植
	10 不破郡綾里村、安八郡洲本村を合併
	11 市庁舎完成（現在地）
(1947)	市制30周年記念式典挙行
23. 3	地方自治体警察、市公安委員会発足
	6 安八郡浅草村を合併
	8 第1回水都まつり開催
	10 大垣市消防本部設置
	安八郡川並村及び牧村の一部（馬瀬）を合併
24. 4	安八郡中川村を合併
	7 林町に母子寮開設
	10 戦災復興事業を県施行から市に移管
25. 4	土地改良事業発足
	5 結婚相談所開設
	8 水門川排水機場竣工

年 月	主 な で き ご と
昭和25. 9	公益質屋設置
26. 1	城東市場大火、罹災世帯175戸
4	安八郡和合村を合併
7	牧田川、杭瀬川分流工事完成
12	西部幹線水路できる
27. 3	牧野華園開設
6	安八郡三城村を合併
	競輪場開設
7	塵芥処理場完成
10	大垣駅通りなど防火建築帯に指定
11	スポーツセンター完成
12	(財)大垣市住宅協会設立
(1952)	市制35周年記念式典挙行
28. 1	耐火建築促進条例制定
6	市内自動電話完成
29. 7	市警察から県警察になる
10	不破郡荒崎村の一部(長松、十六、島)を合併
30. 3	厚生省及び建設省より大垣市公共下水道事業の当初認可を得る
7	市立高等理容美容学校開校(鶴見町)
31. 3	国鉄樽見線(大垣～谷汲口)開通
9	林町、室村町立体交差開通
32. 1	厚生省及び建設省より大垣市上水道事業の当初認可を得る
3	住民登録人口10万人を達成
4	天皇、皇后両陛下御来垣養老華園を御視察
9	消防庁舎完成
(1958)	市制40周年記念式典挙行
33. 4	国鉄樽見線美濃神海まで延長
5	市民会館完成(東外側町)
12	大垣城天守閣耐火建築で再建
	上水道一部給水を開始
	国鉄大垣駅北口開設
34. 8	台風7号の集中豪雨により540戸床上浸水
9	伊勢湾台風により被災、最大風速45mを記録。家屋倒壊272戸、床上浸水も一部出る。災害救助法発令される
10	農協立西濃病院を買収し市民病院として発足(南高橋町)
35. 10	国勢調査で人口10万人を超える
36. 1	国民健康保険事業を実施

年 月	主 な で き ご と
昭和36.	3 大垣畜産指導所完成 4 大垣輪中水防事務組合発足 青少年補導センター開設 国民年金制度発足 5 築捨処理場の処理開始（簡易処理） 市民病院（現在地）移転開設 6 集中豪雨により水門川堤防横曽根地内で決壊、床上浸水約2,500戸、災害救助法発令される 7 北公園球場完成 9 第2室戸台風襲来、最大風速53mに達し倒壊家屋157戸、災害救助法発令される 12 交通安全都市宣言
37.	4 公共下水道当初の供用開始 5 戦災復興土地区画整備事業により駅前通り完成 11 児童文化センター開館（東外側町）
38.	2 県道「大垣桑名線」国道258号に昇格 3 県道「大垣一宮線」開通 4 学校法人大垣高等学校開校 6 北公園に陸上競技場完成 8 市民病院の分院を旭町に開設 12 北部有線放送開始
39.	2 新市庁舎完成、市民の歌できる 南部有線放送開始 4 市立第一女子高等学校開校 (1964) 市制45周年及び市庁舎完成記念式典挙行 5 国体水球プール完成（室本町・県立大垣商業高等学校内） 9 名神高速自動車道路「大垣インターチェンジ」開通 10 東海道新幹線開通 12 青年の家完成
40.	9 岐阜国体夏季大会開催（大垣市で水球開催） 10 岐阜国体秋季大会開催（大垣市で軟式野球ほか4種目開催） 天皇、皇后両陛下濃飛護国神社御参拝
41.	1 大垣市ほか10力町衛生施設組合発足 西部有線放送開始、有線放送と公社線電話の接続可能になる 4 明るい青少年都市宣言 6 学校給食センター完成（新田町）
42.	2 市立高等理容美容学校移転開設（新田町）

年 月	主 な で き ご と
昭和42. 4	交通災害共済制度発足 荒川町に広域し尿処理場完成 岐阜経済大学創立
	9 不破郡赤坂町を合併
43. 1	市民会館を「外側会館」に改称
(1968) 4	市制50周年記念式典挙行 市民会館完成（新田町）
	7 赤坂学校給食センター完成（赤坂小学校内）
10	産業道路に伴う金生山トンネル開通
44. 1	市民病院前に地下道完成
	4 西部中学校開校
	7 豪雨のため大谷川決壊、床下浸水380戸
12	消防署楼に火災発見用監視カメラ設置
45. 4	大垣消防組合発足（大垣市ほか5か町）
	5 西濃ごみ処理組合発足（大垣市ほか19か町村）
46. 1	企業と公害防止協定を締結
	3 都市計画区域（1市4町）の指定を受ける
	4 大垣農業高等学校禾森から養老町祖父江に全面移転
12	東外側立体駐車場（141台）及び水門川路上駐車場（67台）完成
47. 4	郭町交差点地下道完成 ひまわり学園完成 国鉄樽見線SL（C11・155）さよなら運転
	5 築捨処理場の高級処理開始 本町路外駐車場（44台）完成
	7 市民プール（温水併設）完成（室本町）「元国体水球プール」 公害検査センター（旧看護学校）開設（南頬町） 大垣運河の改修終わる
48. 7	北部水源地完成
10	市の木「クスノキ」、市の花「サツキ」を制定
11	西南濃粗大廃棄物処理センター養老町に完成
12	米野清掃センター完成
49. 3	勤労会館完成
	4 大垣南高等学校美和町から浅中に全面移転 大垣東高等学校新設開校（旧大垣南高等学校跡）
	5 大垣公園の野球場を廃止し築山の芝生で造園、市民の広場が完成 西公園に弓道場完成
7	7・25集中豪雨により被災、床上浸水1,065戸、災害救助法発令される

年 月	主 な で き ご と
昭和49.	9 南公園運動場（野球、サッカー場、硬式テニス場）完成
	1 1 公設地方卸売市場移転開設（古宮町）
	1 2 岐阜大垣バイパス全線開通
50.	2 国道258号線全線開通
	3 駅前交差点地下道完成
	4 社会福祉協議会設立
	丸の内立体駐車場（251台）完成
	文化会館完成
	老人福祉センター完成
	8 市民病院に特殊放射線センター完成
51.	2 第一次総合交通規制が実施される
	4 市民菜園供用開始（加賀野地内）
	5 総合的排水基本計画まとまる
	7 教育研究所完成
	8 企業との公害防止協定を改定
	市民病院給食棟完成
	9 9・12豪雨により被災。床上浸水4,541戸、床下浸水9,725戸、災害救助法発令される
	1 1 第二次総合交通規制が実施される
	戦災復興事業終わる
	杭瀬川改修に激甚災害対策特別緊急整備事業の適用受ける
	1 2 県下初の盲入用信号機を設置（県道西大垣停車場線・大垣税務署北側交差点）
52.	3 北中学校南舎完成
	4 清水立体駐車場（230台）完成
	5 市民病院集中治療室完成
	美濃国分寺跡緑地帯が完成
	6 浄化センター（旧築捨処理場）の第1期増設工事を日本下水道事業団に委託
	7 杭瀬川激甚災害対策特別緊急整備事業の改修計画決定
	8 三城公園、勤労身体障害者等市民プール完成
	浄化センター拡張整備始まる
53.	3 笠木雨水ポンプ場完成
(1978)	4 市制60周年記念式典挙行
	保健センターを設置（外側会館内）
	かわなみ保育園開園
	北部学校給食センター完成（草道島町）
	5 留守家庭児童教室の開設
	6 市民病院にCT装置導入
	激甚災害対策特別緊急整備事業杭瀬川改修工事に着工

年 月	主 な で き ご と
昭和53. 1 1	北部総合福祉センター開館
1 2	若森会館完成
54. 3	競輪車券発売窓口を機械化しトータリゼータシステム“シングルユニット”を導人
4	かさぎ保育園開園
	青少年憩いの森遊歩道完成
7	市民病院エネルギーセンター完成
1 2	障害者福祉都市を宣言 第二次総合計画基本構想決まる
55. 1	市立図書館完成（室本町）
2	総合体育館完成
3	市斎場完成
4	大垣西高等学校開校（中曽根町） あやさと保育園開園
	防災行政無線通信施設（同時同報無線）完成
7	鉄工団地完成 印鑑登録証間接証明方式を実施
1 1	モデル定住圏計画を策定
56. 4	あさくさ保育園開園 浄化センター管理本館、水処理施設が完成
5	市連合体育振興会が発足 世安雨水ポンプ場第1期分完成
57. 2	神田高湊線全線開通
3	北部公民館完成 青野町地内に市営霊園完成
4	星和中学校開校 水緑都市モデル地区整備事業の指定 青少年憩いの森、野外活動センター完成 育墓保育園改築
5	緑の村公園完成（養老郡上石津町） 大垣地域新広域市町村圏計画を策定
7	木戸排水機場完成
1 0	歴史民俗資料館完成
1 2	国道258号（延長工事）開通
58. 1	市民病院増改築工事始まる
3	浄化センター汚泥処理施設完成
4	市民病院に「こぶし学級・小学部」開設

年 月	主 な で き ご と
昭和58.	7 山村体験宿泊施設「奥養老」完成 8 大垣市シルバー人材センター設立
59.	2 国営西濃用水事業完成 樽見鉄道株式会社（第三セクター）設立 3 水緑「みずの広場」完成 5 大垣市防疫組合隔離病舎完成 10 樽見鉄道株式会社営業開始
60.	3 水門川プロムナード完成 コミュニティ防災センター完成 4 保健センター改築及び併設急患医療センター完成 公害検査センターを室本町（旧社会保険事務所）に移転 6 大垣城修景整備（隅櫓、西門、土塀）完成 東中学校屋上プール完成 10 総合福祉会館完成 戸田公入城350年記念事業 郷土館完成 金生山化石館完成
	11 第一次行政改革について行政改革懇談会から提言を受ける 12 国鉄大垣駅舎改築完成 市民病院2期工事完成（新2病棟西半分）
61.	3 大垣駅ビル「アピオ」完成 2 第一次行政改革大綱を策定 4 南部公民館完成 「四季の広場」完成 5 西地区センター完成 第1回水門川鯉まつり四季の路開催 四季の広場の吊り橋「虹の橋」に決まる 6 大橋家住宅、市重要有形民俗文化財に指定 8 西部研修センター完成 9 電線等地中化工事（大垣駅～新大橋）完成 沿道修景工事に伴う信号機改良工事完成 10 市民病院管理棟工事始まる '86世界NGOシンポジウム岐阜ワークショップ開催 大垣市シルバー人材センターが不破郡垂井町と広域事業を開始し、名称も「大垣地域シルバー人材センター」に変更 12 沿道修景工事（大垣駅～新大橋）完成 加賀野八幡神社、井戸県名水（50選）に認定される
62.	1 I R I S '87大垣国際シンポジウム開催 2 北・江並中学校格技場完成

年 月	主 な で き ご と
昭和62.	<p>3 特別養護老人ホーム「くすのき苑」完成 ぎふ中部未来博覧会協賛スィンク'88西濃シンボルマーク決まる 東部地区センター完成（現 三城地区センター） 南地区センター完成 電線等地中化工事（乗蓮寺～大垣公園西）完成 沿道修景工事（乗蓮寺～大垣公園西）完成 沿道修景工事に伴う信号機改良工事完成</p> <p>4 国鉄民営分割化</p> <p>7 G. I. N E T社の設立</p> <p>8 大垣駅前広場にシンボルタワー（水都タワー）完成 浅中公園総合グラウンド陸上競技場・球技場完成 北公園野球場改修工事完成</p> <p>10 大垣駅前広場完成</p> <p>12 奥養老セミナーハウス完成</p>
63.	<p>2 市民病院増改築工事完成</p> <p>3 赤坂水源地改良工事完成 生涯学習推進に関する基本答申 北公園野球場で市初のプロ野球オープン戦（中日×西武） スポーツセンター大改修工事完成 電線等地中化工事（新大橋～郭町）完成 沿道修景工事（新大橋～郭町）完成</p> <p>4 市民憲章制定 スポーツセンターを「大垣城ホール」に名称変更 スィンク西濃事業がスタート 市民病院に「こぶし学級・中学部」開設 I R I S '88大垣国際シンポジウム開催 大垣駅東駐輪場完成 和合地区センター完成</p> <p>6 第三次総合計画基本構想策定 「テレトピア構想モデル都市」に指定</p> <p>7 ぎふ中部未来博覧会開催</p> <p>8 「水を生かした街づくり」シンポジウム開催 情報未来都市国際シンポジウム開催 大垣商業高等学校25年ぶり甲子園に出場</p> <p>9 国際交流協会設立</p> <p>(1988) 10 市制70周年記念式典挙行 フレンドリーシティ アメリカ…ベリア市 中国…邯鄲市 韓国…昌原市 オーストラリア…グレンアイラ市（旧コーフィールド市） ドイツ…シュツットガルト市 日本…鹿児島市</p>

年 月	主 な で き ご と
昭和63. 10	<p>栄誉市民条例を制定</p> <p>松尾芭蕉奥の細道紀行300年を記念し「奥の細道むすびの地のつどい」開催</p>
1 1	<p>「国際交流のまち推進プロジェクト」に指定</p>
昭和64. 1	<p>昭和天皇陛下崩御</p>
(1989) 平成 元. 1	<p>曾根城跡（曾根城公園）発掘調査の実施</p>
3	<p>樽見鉄道全線（大垣～樽見）開通</p>
5	<p>本町コミュニティ道路完成</p> <p>市民プール完成（新田町）</p>
	<p>西濃音楽協議会設立</p>
	<p>曾根城跡（曾根城公園）発掘調査で石垣を確認</p> <p>水門川に「東外側橋」完成</p>
7	<p>地域資源回収事業に対する奨励金制度の実施</p> <p>清水駐車場24時間営業開始</p>
9	<p>国際交流協会がベリア市（アメリカ）へ留学生を派遣</p>
10	<p>大垣国際シンポジウム「世界と結ぶ西美濃の夢おこし」開催</p> <p>赤坂本陣跡地に「和宮記念碑」建立</p>
	<p>図書館開館10周年記念展</p>
	<p>曾根城公園に「梁川星巖・紅蘭夫妻の像」建立</p>
1 1	<p>市民会館の結婚式場「紫翠」に改める</p> <p>県道養老赤坂線の「室原新橋・荒崎新橋」完成</p>
1 2	<p>水門川支川に橋上広場完成</p>
(1990) 2.	<p>アメリカ大リーガー「ジム・アボット投手」を招いて少年野球教室開催</p>
2.	<p>市役所第2土曜日・第4土曜日閉庁開始</p>
3	<p>北公園陸上競技場改築工事完成</p> <p>競輪車券発売窓口の機械をトータリゼーターシステム“マルチユニット”に更新</p>
	<p>東小・北中学校プール改築工事完成</p> <p>勝山斎場改築工事完成</p>
4	<p>特別養護老人ホーム増築工事完成（くすのき苑）</p> <p>知的障害者更生施設新築工事完成（柿の木荘）</p> <p>安井、宇留生地区センター完成</p>
	<p>「高度映像都市（ハイビジョン・シティ）構想モデル都市」に指定</p> <p>社会福祉事業団設立</p>
5	<p>集団宿泊研修施設「ふじはし星の家」完成（揖斐郡藤橋村）</p> <p>大垣国際交流担い手シンポジウム開催</p>

年 月	主 な で き ご と
平成 2. 6	中部地域国際化推進シンポジウム開催
7	アーチェリー場完成（福田町）
8	樽見鉄道に蒸気機関車C56が走る
9	台風19号により被災（床上浸水214戸、床下浸水874戸）
10	市街化区域全域を地価監視区域に指定 「岐阜ニューメディア祭'90」開催 新地域防災無線システム導入
11	大垣夢ある女性の会設立 西美濃・北伊勢観光サミット開催 大垣藩校創立150周年記念式典
12	ごみ対策推進本部設置
(1991) 3. 1	訪問歯科検診がスタート くすのき苑に在宅介護支援センターを開設
2	（財）大垣市青少年育成財団設立
3	安井幼稚園完成 荒崎地区センター完成 北近江・西美濃地域ふれあい協議会設立 市立第一女子高等学校閉校 ハイビジョンフェア大垣'91開催
4	図書館にハイビジョン・ライブラリー開設 養老華園デイサービスセンター完成
5	加賀野名水公園完成 ごみ問題市民懇話会発足 郭町東商店街コミュニティ道路完成
6	大島堤サイクリングロード完成 市営初のエレベーター式による水門川立体駐車場（180台）完成
7	電気通信発展の貢献団体として郵政大臣表彰
8	情報未来都市大垣シンポジウム開催 濃尾震災百年展開催
10	奥の細道むすびの地全国俳句大会開催 天皇、皇后両陛下御来垣
11	西美濃・北伊勢観光サミット開催
12	子どもたちが「自分達で考える交通安全会議」を開く
(1992) 4. 2	図書館情報提供サービスがスタート ごみ問題市民懇話会が提言書をまとめる

年 月	主 な で き ご と
平成 4 . 3	市民病院診療棟等改築第1期工事完成
4	スイトピアセンター学習館完成 守屋多々志「小倉百人一首原画展」開催 大垣国際シンポジウム'92開催 競輪場メインスタンド改築工事完成 競輪車券発売に一部マークシート方式を導入 輪中館完成 日新地区センター完成
5	フレンドリーシティ鹿兒島展開催
8	住民登録人口15万人を超える 大垣駅北口駐車場完成（24時間無人有料）
10	ハイビジョンミュージアム「ソフト楽市楽座」開催 都市景観大賞の都市景観100選部門で建設大臣表彰（大垣駅前広場、水門川等の中心市街地整備）
11	リサイクルフェアがスタート
12	一般廃棄物最終処分場完成 鹿兒島市に路面電車「大垣号」が走る
(1993) 5 . 3	スイトピアセンター立体駐車場（400台）完成 牧野華園改築工事完成
4	守屋多々志「源氏物語原画展」開催 市役所土曜閉庁開始
5	スイトピアセンター駐車場の有料化 下水道・本今ポンプ場完成 赤坂スポーツ公園完成
6	福祉人材バンクがスタート 気象情報システム導入 ヘルシーウォーク推進大会開催
7	東外側駐車場（981台）改築工事完成
8	浅中ソフトボール場完成 フレンドリーシティ交流5周年記念事業開催
10	都市緑化基金で建設大臣賞受賞 市民病院土曜休診
11	全国ハイビジョン手づくりソフトフェスタ'93開催 かわなみ作業所10周年記念祭開催
12	県道赤坂垂井線昼飯立体交差開通 市内9小学校パソコン導入
(1994) 6 . 1	ごみ収集袋透明・半透明の本格採用

年 月	主 な で き ご と
平成 6.	<p>2 高規格救急車が中消防署に配備 大垣市ほか2町老健施設事務組合設立</p> <p>3 中川ふれあいセンター完成 長寿社会シンポジウム開催 老人保健福祉計画策定</p> <p>4 スポーツ情報サービスシステム開始 かななみ作業所の分場を南保育園内に開設 文化事業団設立</p> <p>5 市立図書館蔵書検索・貸出予約（パソコン通信）システム開始 東公園完成（大垣競輪場緑園地内）</p> <p>6 現代日本画名作展開催（箱根・芦ノ湖 成川美術館所蔵）</p> <p>7 可燃ごみ収集シール制開始 都市対抗野球大会で「西濃運輸硬式野球部」が準優勝 全国高等学校野球選手権岐阜大会で市内4校がベスト4に進出（大垣商業高等学校6年ぶり3回目の全国大会出場を果たす） 室内管弦楽団設立</p> <p>8 「東海道五拾三次展」開催 在宅寝たきり老人の訪問入浴サービスを開始 江東地区センター・こどもの城完成</p> <p>9 市民病院の新診療棟等完成 人権を尊重する都市宣言</p> <p>10 市民病院に救命救急センターを新設 芭蕉蛤塚忌全国俳句大会開催（没後300年記念）</p> <p>11 「世界に開かれたまち」（総合的な地域国際化推進のまち部門）自治大臣表彰受賞</p> <p>12 市斎場増改築工事完成 第三次総合計画後期基本計画案を答申</p>
(1995) 7.	<p>1 兵庫県南部地震発生・救援活動派遣（火災対策支援隊・給水班・医療班等） 市防災計画見直し研究委員会発足</p> <p>3 浅中公園多目的広場のスタンド完成 北小学校屋内運動場改築</p> <p>4 社会保険健康センター（林町7丁目）完成 やすらぎデイサービスセンター新設</p> <p>5 花フェスタ'95で「西南濃の日」を開催</p>

年 月	主 な で き ご と
平成 7.	<p>6 桜町地内の大垣環状線が開通 大垣市・彦根市・長浜市の3市による第1回都市防災リレーサミットをスイトピアセンターで開催</p> <p>7 24時間対応巡回型ホームヘルプサービスを開始 こどもサイエンスプラザ完成 鯖江市と防災相互応援協定を締結 クリーンセンター完成（試運転開始）</p> <p>8 第44回岐阜県消防操法大会開催（浅中公園多目的広場） 杭瀬川スポーツ公園（野口町地内）完成 水環境懇話会が発足 薬木広場完成（俵町）</p> <p>9 東小学校で光ケーブルを使ったテレビ授業を開始 市民病院の新診療棟等増改築工事完了 市職員カジュアルフライデー・ノーカーデーを実施</p> <p>10 県の緊急消防援助隊に大垣消防組合が救助部隊を編成</p> <p>11 市職員の非常招集訓練を実施 水環境フォーラム開催</p>
(1996) 8.	<p>1 優良情報化団体として自治大臣表彰を受賞</p> <p>2 大垣市・彦根市・長浜市の3市による防災相互応援協定を締結 生活協同組合連合会コープぎふと災害時における物資供給の応援等に関する協定書を締結</p> <p>3 第二次行政改革の推進を審議会へ諮問</p> <p>4 市役所及び公共施設の禁煙タイムを実施 クリーンセンター本格稼動 県立国際情報科学芸術アカデミー開校（旧市立第一女子高等学校） 障害者もといま小規模授産所・パン工房ドリーム開設</p> <p>5 第二次行政改革に対する答申を審議会から受ける</p> <p>6 「ソフトピアジャパンセンター」オープン 市民創作劇「江馬細香と頼山陽」公演 梁川星巖の書2点市重要文化財に指定</p> <p>7 市老人訪問看護ステーション設置（総合福祉会館内） 全国自治体職員サッカー選手権大会開催 浅中公園に「アスピックブリッジ」完成</p> <p>8 明治29年大水害100周年記念事業開催 病原性大腸菌O-157等対策本部設置 夜間・早朝に総合防災訓練を実施</p>

年 月	主 な で き ご と
平成 8. 1 0	全国消防操法大会に県代表として静里分団が出場、5位入賞を果たす 日本文化デザイン会談'96ぎふ開催
1 1	都市景観審議会が都市景観基本計画案を答申
1 2	第二次行政改革大綱を策定 勤労者福祉サービスセンター設立 芭蕉「奥の細道」(自筆本の複製限定版) 特別展開催
(1997) 9. 3	保健医療福祉フェア開催
4	文化功労者顕彰記念「守屋多々志展」開催 お勝山ふれあいセンター(かたらいプラザ、ケアハウス) 開館 勤労者総合福祉センター開館 輪中生活館開館 大垣市ほか二町老人保健施設「西美濃さくら苑」開設(揖斐郡池田町田中地内)
5	揖斐川連合水防演習(今福町地内) 実施
6	大垣郵便局と災害支援協力に関する覚書を締結
7	市立図書館と地元大学を結んだ「大垣地域図書館情報ネットワークシステム」スタート ペットボトル試験回収実施
9	世界都市計画会議開催
(1998) 10. 1 0	痴呆性老人グループホーム「あおの里」開設
1	興文地区センターがオープン
2	情報工房オープン 遠隔医療システム(厚生省モデル事業) 開始
3	農業協同組合と物資供給などの協定を締結
4	機構改革の実施 ハリヨの池広場(西之川町地内) 完成
6	武道館オープン
7	ペットボトルの分別収集全市域で開始
1 0	市制施行80周年記念式典開催 (ベルギー・ナミュール市とフレンドリーシティ交流はじまる)(2018年の市民に贈るメッセージのタイムカプセル封入)
1 2	国際交流協会設立10周年記念式典開催
(1999) 1 1. 1	西濃圏域ウエルカム21推進協議会設立総会開催
2	図書館インターネット情報提供サービス開始
3	地域振興券を交付(約3万7,000人に)
4	市インターネット電話・FAXサービス開始

年 月	主 な で き ご と
平成11. 5	市立荒崎保育園に「地域子育て支援センター荒崎」を開設 市内道路（15通り）に愛称決まる
6	大垣環状線・割田高架橋（割田～外野地内）と東前1区（東前町～大井地内）の2区間が開通（全延長の約70%が開通） 市制80周年記念市民賛歌「水と光の街」発表
7	決戦開ケ原大垣博実行委員会設立
9	市民病院が臓器提供施設として体制を整える（県内で3番目）
10	美しいまちづくり条例施行 介護保険制度要介護認定申請の受け付け開始 商工会議所が買物循環バス「ハリンコ号」試行（12月まで）
12	商工会議所が大垣市TMO（街づくり運営・管理機関）を設立 商工会議所をTMOに認定
(2000) 12. 1	赤坂地区センターがオープン
2	商工会議所がTMO推進協議会を設立
3	決戦開ケ原大垣博開幕（10月までの199日間） 男女共同参画プランを策定 環境基本計画と緑の基本計画を策定
4	介護保険制度がスタート 公共施設巡回ワンコインバス「ハリンコ号」運行（10月まで） 高屋桧線が全線開通
6	第四次総合計画の基本構想策定
7	広域行政窓口サービスがスタート（岐阜・西濃地区の37市町村で相互に証明が可能に）
8	全国高等学校総合体育大会が県内33市町村で開催。大垣市では剣道、フェンシング、ハンドボール、自転車（トラック）、水球の5競技の会場となるソフトピアジャパンに「ドリーム・コア」（国際インキュベーターセンター、全国マルチメディア専門研修センター）がオープン
9	昼飯大塚古墳が国指定史跡となる
10	ウエルカム21西濃開ケ原合戦400年祭／大垣城東西武者行列開催 決戦開ケ原大垣博閉幕（入場者74万8,246人） 市がISO14001（環境管理に関する国際標準規格）の認証取得を宣言 大垣環状線綾野工区が完成
(2001) 13. 2	第四次総合計画前期基本計画案を答申
3	衛生センター改築工事完成（4月供用開始）
4	第四次総合計画がスタート 県内初の民間FM局（岐阜エフエム放送株式会社）が情報工房1階に開局

年 月	主 な で き ご と
平成13. 5	大垣環状線中之江橋りょう工事完成 大垣まつりで猩々軸が59年ぶりに復活して巡行
7	大型ごみの収集を戸別有料方式導入 守屋多々志美術館開館
9	大垣城の展示内容をリニューアルして開館
10	市がISO14001（環境管理に関する国際標準規格）の認証を取得
11	栄誉市民守屋多々志氏が文化勲章を受章 日本まんなか共和国第1回文化首都に大垣市が決まる
12	県道飯田島里線の「柳橋」が開通
(2002) 14. 1	大垣城、郷土館、守屋多々志美術館の共通入場券の発行を開始
4	市の組織を一部変更。（建設水道部を建設部、水道部に分離） 新子育てドリームプランがスタート 無料可燃ごみ処理券（無料シール）の配付を年1回に変更 もといま小規模授産所が民間福祉法人による知的障害者通所授産施設として新たに事業開始 綾里地区センターがオープン 県道曾井中島一美江寺大垣線の平野井川大橋が開通 市長の「地域ふれあいトーク」始まる
5	ソフトピアジャパンに「ワークショップ24」がオープン
6	まちの駅1階に「子育て交流プラザ」がオープン
7	台風6号により被災。床下浸水328棟、床上浸水229棟、非住家96棟
8	住民基本台帳ネットワークシステム（住基ネット）第一次稼働分がスタート
10	赤坂町地内に「お嫁入り普請探訪館」がオープン
(2003) 15. 3	環境市民会議のシンボルマーク決まる
5	安全で安心なまちづくりのため「さわやかパトロール」を開始
7	郭町地内に大垣市まちづくり市民活動支援センターがオープン
12	自噴井広場「大手いこ井の泉」がオープン
(2004) 16. 4	おおがき芭蕉生誕360祭開幕 大垣環状線が全線開通（総延長1万2,580m） 「心やすらぐ緑の都市」を宣言
5	第1回大垣市民大賞授賞式
9	大垣市民病院3病棟増改築工事第1期工事完成 かがやきライフタウン構想を策定
10	元禄芭蕉回廊大垣開幕（10月10日～11月21日までの43日間）
(2005) 17. 2	大垣消防組合消防本部・中消防署完成

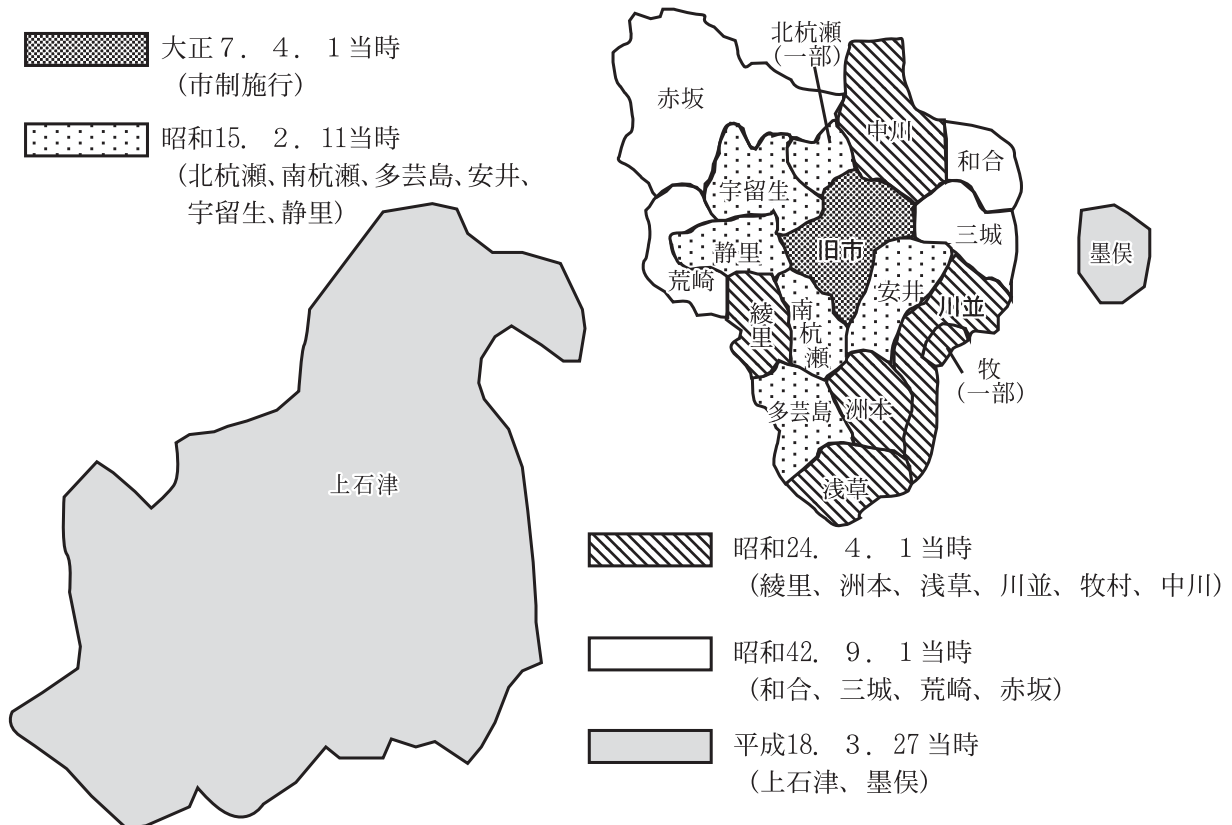
年 月	主 な で き ご と
平成17. 2	1 市2町（上石津町・墨俣町）と合併協定書に調印
3	「男女共同参画都市」を宣言
	芭蕉元禄の街大垣開幕（平成17年10月9日～平成18年1月3日）
10	知的障害者通所授産施設「かわなみ作業所」が完成
11	大垣市・上石津町・墨俣町・合併プレイベント ふるさと大垣新世紀交流フェスティバル開催
(2006) 18. 1	男女共同参画フォーラム開催（1月28日～29日）
3	養老郡上石津町・安八郡墨俣町を合併
12	大垣市民病院3病棟完成
(2007) 19. 1	市民サービスセンター開設
4	かがやきライフ推進部設置 レジ袋ないない大運動会キックオフ宣言
10	多目的交流イベントハウス開館
(2008) 20. 1	窓口サービス課設置
4	大垣市第5次総合計画スタート
10	市制施行90周年記念式典開催 市の魚「ハリヨ」を制定、鹿児島県日置市とフレンドリー交流はじまる。
(2009) 21. 1	全国男女共同参画宣言都市サミットinおおがき開催
9	大垣駅南北自由通路「水都ブリッジ」が完成
12	「中心市街地活性化基本計画」が内閣総理大臣の認定
(2010) 22. 4	元気ハツラツ市開催 大垣市防災センターが完成
9	南部学校給食センターがオープン
10	子育て総合支援センターがオープン
(2011) 23. 2	㈱楽天とITを生かした地域活性化に向け協定を締結
3	東日本大震災被災地へ給水車や医療チーム派遣 中川地区センターがオープン
4	青墓地区センターがオープン
5	大垣駅周辺自転車駐車を有料化
8	東日本大震災復興支援水都大垣花火大会
12	北部学校給食センターがオープン
(2012) 24. 1	大垣市民病院救命救急センターが完成
3	リサイクルセンターが完成 市のマスコットキャラクター「おがっきい」を制定
4	奥の細道むすびの地記念館開館 さい川さくら公園開園
5	（公財）日本サッカー協会と「夢の教室」事業協定締結

年 月	主 な で き ご と
平成24.	5 ヤフー㈱との災害協定締結 7 電子図書館開設 8 ぎふ清流国体・ぎふ清流大会炬火リレー 9 ぎふ清流国体・ぎふ清流大会おおがき市民開会式 東海環状自動車道大垣西IC～養老JCT開通 大垣駅北口広場完成 ぎふ清流国体（9月29日～10月9日） 10 ぎふ清流大会（10月13日～15日） 11 中心市街地活性化全国リレーシンポジウムin大垣開催 12 天皇皇后両陛下下行幸啓
⁽²⁰¹³⁾ 25.	3 墨俣浄化センター完成 4 昼飯大塚歴史公園開園 10 原動機付自転車ご当地ナンバープレート交付開始 各種証明書のコンビニ交付サービス開始
⁽²⁰¹⁴⁾ 26.	3 「おくのほそ道の風景地 大垣船町川湊」が国名勝に指定 4 北幼保園開園

市域の変遷

編入年月日	編入町村	編入面積 (km ²)	編入後の面積 (km ²)	編入時	
				世帯数	人口
大正 7. 4. 1	市制施行	-	5.24	5,463	32,225
	旧市 (昭和3. 4. 1)			7,029	38,324
昭和 3. 4. 15	安八郡北杭瀬村の一部 (木戸、南一色、笠木、笠縫、河間)	2.47	7.71	478	3,220
9.12. 5	安八郡南杭瀬村	3.78	11.49	370	1,959
10. 6. 1	〃 多芸島村	4.02	15.51	241	1,272
11. 6. 1	〃 安井村	4.75	20.26	325	1,741
15. 2. 11	不破郡宇留生村	3.08	23.34	289	1,610
〃	〃 静里村	4.35	27.69	366	2,015
22.10. 1	〃 綾里村	3.73	31.42	261	1,518
〃	安八郡洲本村	3.64	35.06	275	1,572
23. 6. 1	〃 浅草村	3.45	38.51	286	1,553
23.10. 1	〃 川並村	5.68	44.19	487	2,695
〃	〃 牧村の一部 (馬瀬)	1.45	45.64	44	211
24. 4. 1	〃 中川村	6.42	52.06	811	4,283
26. 4. 1	〃 和合村	3.19	55.25	292	1,772
27. 6. 1	〃 三城村	4.63	59.88	705	4,678
29.10. 1	不破郡荒崎村の一部 (長松、十六、島)	4.10	63.98	245	1,338
42. 9. 1	〃 赤坂町	16.28	80.26	2,850	12,690
平成 18. 3. 27	養老郡上石津町	123.38	203.13	1,834	6,379
〃	安八郡墨俣町	3.39	206.52	1,520	4,605

※平成元年11月10日、国土地理院公表により市の面積79.75km²に修正



人 口

1. 人口・世帯数の推移

区分 年次	世帯数	人 口			人口密度 (1 km ² 当り)	備 考	
		男	女	計			
	世帯	人	人	人	人		
大正	7	5,463	13,994	18,231	32,225	6,150	市制施行
	9	6,013	12,761	15,573	28,334	5,407	第1回国勢調査
	14	70,65	14,944	18,695	33,639	6,420	2 //
昭和	5	8,233	18,040	20,468	38,508	4,995	3 //
	10	9,888	22,465	26,808	49,273	4,288	4 //
	15	11,284	25,866	30,251	56,117	2,027	5 //
	22	13,112	30,741	33,089	63,830	1,808	6 //
	25	16,076	36,217	38,594	74,811	1,437	7 //
	30	18,592	43,276	50,852	94,128	1,471	8 //
	35	21,424	46,618	55,860	102,478	1,602	9 //
	40	26,130	52,426	61,245	113,671	1,777	10 //
	45	33,008	63,353	71,589	139,942	1,681	11 //
	50	36,444	66,989	73,435	140,424	1,750	12 //
	55	42,644	68,994	74,157	143,151	1,784	13 //
	60	43,873	70,260	75,650	145,910	1,818	14 //
平成	2	46,121	71,658	76,623	148,281	1,859	15 //
	7	48,433	72,875	76,884	149,759	1,878	16 //
	12	50,398	73,011	77,235	150,246	1,884	17 //
	17	56,668	78,662	83,408	162,070	785	18 //
	22	58,536	78,282	82,878	161,160	781	19 //

※昭和40年次は、旧不破郡赤坂町を含まない。

※平成17年次は、2地域（上石津地域、墨俣地域）を含む。（組み替え数値）

2. 人口動態

区分 年次		自然動態			社会動態（その他を含む）			増加人口
		出生	死亡	増減	転入	転出	増減	
		人	人	人	人	人	人	
平成	元	1,586	879	707	5,191	5,397	△ 206	501
	2	1,576	936	640	5,315	5,791	△ 476	164
	3	1,602	974	628	5,387	5,611	△ 224	404
	4	1,620	907	713	5,200	5,616	△ 416	297
	5	1,671	1,003	668	5,112	5,931	△ 819	△ 151
	6	1,639	1,056	583	5,247	5,864	△ 617	△ 34
	7	1,543	995	548	4,802	5,576	△ 774	△ 226
	8	1,633	1,072	561	5,450	5,734	△ 284	277
	9	1,602	1,046	556	5,375	5,566	△ 191	365
	10	1,614	1,100	514	5,153	5,501	△ 348	166
	11	1,619	1,057	562	4,979	5,651	△ 672	△ 110
	12	1,584	1,114	470	5,061	5,624	△ 563	△ 93
	13	1,521	1,108	413	4,959	5,634	△ 675	△ 262
	14	1,599	1,150	449	5,285	5,479	△ 194	255
	15	1,552	1,147	405	4,744	5,403	△ 659	△ 254
	16	1,461	1,167	294	4,715	5,148	△ 433	△ 139
	17	1,501	1,362	139	5,221	5,250	△ 29	110
	18	1,468	1,376	92	5,316	5,004	312	404
	19	1,446	1,448	△ 2	5,075	5,319	△ 244	△ 246
	20	1,414	1,493	△ 79	4,641	5,186	△ 545	△ 624
	21	1,377	1,399	△ 22	4,837	4,822	15	△ 7
	22	1,422	1,579	△ 157	4,955	4,605	350	193
	23	1,423	1,650	△ 227	4,731	4,633	98	△ 129
	24	1,458	1,542	△ 84	5,423	5,592	△ 169	△ 253

※住民基本台帳法の改正(平成 24 年 7 月 9 日)により、平成 24 年以降は外国人住民が含まれます。

3. 産業別就業人口の推移

(単位：人、%)

産業分類	平成 17 年		産業分類	平成 22 年	
	就業人口	構成比		就業人口	構成比
総数	80,787	100.0	総数	77,466	100.0
第 1 次産業	1,613	2.0	第 1 次産業	1,135	1.5
農業	1,574	1.9	農業, 林業	1,118	1.4
林業	17	0.0	うち農業	1,090	1.4
漁業	22	0.0	漁業	17	0.0
第 2 次産業	28,196	34.9	第 2 次産業	25,228	32.6
鉱業	89	0.1	鉱業, 採石業, 砂利採取業	75	0.1
建設業	6,544	8.1	建設業	5,573	7.2
製造業	21,563	26.7	製造業	19,580	25.3
第 3 次産業	50,135	62.1	第 3 次産業	47,735	61.6
電気・ガス・熱供給・水道業	224	0.3	電気・ガス・熱供給・水道業	285	0.4
情報通信業	1,450	1.8	情報通信業	1,471	1.9
運輸業	3,748	4.6	運輸業, 郵便業	3,928	5.1
卸売・小売業	14,362	17.8	卸売業, 小売業	12,995	16.8
金融・保険業	2,382	2.9	金融業, 保険業	2,503	3.2
不動産業	618	0.8	不動産業, 物品賃貸業	897	1.2
飲食店, 宿泊業	3,644	4.5	学術研究, 専門・技術サービス業	1,935	2.5
医療, 福祉	6,540	8.1	宿泊業, 飲食サービス業	4,131	5.3
教育, 学習支援業	3,423	4.2	生活関連サービス業, 娯楽業	2,734	3.5
複合サービス事業	765	0.9	教育, 学習支援業	3,328	4.3
サービス業 (他に分類されないもの)	10,951	13.6	医療, 福祉	7,324	9.5
公務 (他に分類されないもの)	2,028	2.5	複合サービス事業	429	0.6
分類不能の産業	843	1.0	サービス業 (他に分類されないもの)	3,865	5.0
			公務 (他に分類されるものを除く)	1,910	2.5
			分類不能の産業	3,368	4.3

※平成 17 年次以降の調査から 2 地域（上石津地域、墨俣地域）を含む。

※国勢調査ごとの産業分類に従って表記している。

そ の 他

1. 都市宣言

制 定 年 月 日	都 市 宣 言 名
昭和36年12月15日制定	交 通 安 全 都 市 宣 言
昭和41年 4月 1日制定	明 る い 青 少 年 都 市 宣 言
昭和54年12月16日制定	障 害 者 福 祉 都 市 宣 言
平成 6年 9月21日制定	人 権 を 尊 重 す る 都 市 宣 言
平成16年 4月29日制定	心 や す ら ぐ 緑 の 都 市 宣 言
平成17年 3月18日制定	男 女 共 同 参 画 都 市 宣 言

2. モデル指定等

指 定 年 月	事 業 名	主 管 省 庁 県 名
昭和57年 4月	水緑都市モデル地区整備事業	国 土 庁
昭和60年 6月	地方都市中心市街地活性化事業 (シェイプ・アップ・マイタウン計画)	建 設 省
昭和60年 8月	商店街活性化モデル事業 (コミュニティ・マート構想モデル事業)	中 小 企 業 庁
昭和61年 4月	ボラントピア事業 (大垣市ボランティアのまちづくり事業)	厚 生 省
昭和62年 4月	アメニティ・マート構想モデル事業	岐 阜 県
昭和62年 4月	岐阜県ソフトピア構想	岐 阜 県
昭和63年 6月	テレトピア構想モデル都市	郵 政 省
昭和63年11月	国際交流のまち推進プロジェクト	自 治 省
平成 2年 4月	高度映像都市構想モデル事業 (ハイビジョン・シティ)	郵 政 省
平成 3年 7月	ふれあいのまちづくり事業	厚 生 省
平成 8年 7月	マルチメディアモデル地域	建 設 省
平成 8年 9月	下水道管理高度情報化モデル事業	建 設 省
平成 9年 3月	文化のまちづくり事業	文 化 庁
平成13年 7月	電子自治体推進パイロット事業	総 務 省
平成21年 6月	地域におけるグリーン電力証書の 需要創出モデル事業	環 境 省

